



Xanadu クラウドオブザーバビリティ

最終更新日: 2024年11月7日

自動翻訳

これらの資料は、翻訳ソフトウェアを使用してお客様の便宜のために翻訳されています。正確な翻訳をご提供できるよう相当な努力を払っておりますが、いかなる自動翻訳も人間の翻訳者に代わることはなく、そのようなことは意図されておりません。翻訳は「現状のまま」提供されています。他言語への翻訳の的確性、信頼性または正確性については、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行われません。翻訳ソフトには限界があるため、一部のコンテンツが正確に翻訳されていない場合があります。これらの資料の公用言語は英語です。翻訳の際に生じる相違または不一致は、コンプライアンスまたは履行の目的に関しては拘束力を有さず、法的効力はないものとします。

ここで示したいいくつかの例と図は、説明の目的でのみ提供されています。ServiceNow 製品またはサービスへの実際の関連付けやつながりは意図されておらず、推測されるものではありません。

ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

下記の ServiceNow ウェブサイト利用規約をお読みください。 www.servicenow.com/terms-of-use.html

本社
2225 Lawson Lane
Santa Clara, CA 95054
United States
(408) 501-8550

目次

クラウド可観測性..... 4

クラウド可観測性

クラウドネイティブなモノリシックアプリケーションの変更を検出して迅速に対応するためのインサイトを得ることができます。

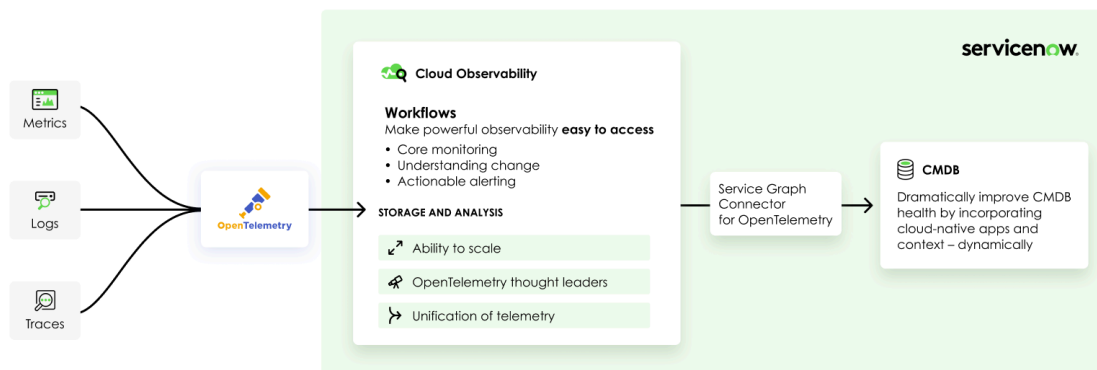
ビジネスに合わせて拡張できる機能

Observability (オブザーバビリティ) を使用すると、メトリクス、ログ、トレースを1つのワークフローに統合できます。ServiceNow クラウドオブザーバビリティ (旧称 Lightstep) を使用すると、結果から原因へと簡単に移動でき、開発者の生産性と効率の縛りから解放されます。

[データシートを表示およびダウンロード](#) して、クラウドオブザーバビリティの詳細をご覧ください。

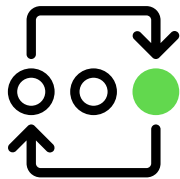
クラウドオブザーバビリティは、重要なテレメトリデータを統合プラットフォームに統合する総合的なソリューションを提供します。これにより、クラウドネイティブなサービスの問題をより迅速に解決し、チーム間のコラボレーションを強化し、サイト信頼性エンジニア (SRE)、DevOps、IT 運用プラクティスを調和させて、より良いビジネス成果を実現できます。

クラウドオブザーバビリティワークフロー



重要なリンク

	クラウドオブザーバビリティ ログインページ 製品にログインする
	ドキュメント クラウドオブザーバビリティ ラーニングポータル

API 

プログラムでクラウドオブザーバビリティ を操作する

GitHub 


クラウドオブザーバビリティのGitHubプレゼンスにアクセス

学習内容

- オブザーバビリティとは

オブザーバビリティとは、メトリクス、分散トレース、ログデータを収集、関連付け、解釈することで、テクノロジー資産の健全性に関するインサイトを迅速かつ効率的に取得する機能です。これにより、システムの内部動作を知らなくても、システムを外部から理解できます。また、トラブルシューティングや問題の処理を行い、「なぜこのようなことが起きているのか」という疑問に答えることもできます。

- OpenTelemetry とは

OpenTelemetry は、トレース、メトリクス、ログなどのテレメトリデータを作成および管理するために設計された可観測性フレームワークおよびツールキットです。ベンダーやツールに依存しないため、さまざまなオープンソースツールや商用製品で使用できます。OpenTelemetry は [Cloud Native Computing Foundation \(CNCF\)](#)  プロジェクトです。

- メトリクスとは

メトリクスは、ビジネスの重要業績評価指標や Web サイトのサブスクリバラー数など、特定のアイテムを経時的に測定する数値を含む構造化データです。メトリクスは、システムまたはビジネスのパフォーマンスを追跡し、経時的な傾向とパターンを特定するために使用できます。

- ログとは

ログは、特定の時刻に発生したインシデントのテキストレコードです。これには、タイムスタンプ、関連するコンポーネントの一意の ID、およびイベントまたはエラーの説明が含まれます。ログは、プレーンテキスト、バイナリデータ、または構造化ファイルとして保存できますが、後者はクエリが簡単なため、可観測性に特に役立ちます。

- トレースとは何ですか？

トレースは、分散システムを最初から最後まで流れるデータです。これらは一意に識別され、要求を処理するマイクロサービスやサーバーレス関数などの重要なメタデータが含まれています。トレースは、システム内の要求のフローを理解し、ボトルネックやその他の問題を特定するのに役立ちます。

- とは [OpenTelemetry のサービスグラフコネクタ](#)  ?

サービスグラフコネクタ (SGC) を使用すると、大量のデータを迅速かつ簡単に CMDBにロードできます。[SGC for OpenTelemetry](#) は、ServiceNow史上初めてオープンソースデータをCMDBに取り込むことができるという点で、他の SGC とは少し異なります。このコネクタは、活発なオープンソースコミュニティの利点を提供し、サードパーティの統合に関連するリスクを軽減する ServiceNow サービスグラフコネクタ プログラムによって認定されています。